

二十五年度補正予算 予算特別委員会 Q&A

総務部

- Q** LED 防犯灯補助金が100万増。件数は何件分か。
A 476灯で288万9千円。1灯平均6千円強の補助。現在の予算残が11万。残り4ヶ月の概算で計上。
- Q** LED 1灯あたり上限7千円補助。防犯灯はどれくらいあるのか。
A 昨年の数字で3646灯。LEDの申請状況はどうなっているか。
- A** 古川15件217灯、河合12件69灯、宮川5件25灯、神岡23件167灯。
- Q** LED化でマイマイガの被害を少なくするPRは。
A 省エネ推進の補助事業で、マイマイガ対策については、特にPRは行っていない
- Q** 耐震診断の進捗状況は。
A 実施前の基本を依頼。神岡振興事務所は耐震の方向性を検討。
- Q** 10周年記念で150件表彰。人選の基準は。
A 該当者を区長及び市役所

の各部から推薦を受け、市の表彰審査委員会で最終決定した。

消防本部

- Q** 消火栓改修があるがどこか。
A 神岡町船津八幡地内。蟻川公園内の消火栓が老朽化したもの。

市民福祉部

- Q** 保育士等処遇改善臨時特例事業費補助金とは。
A 人材確保のため導入された補助金。私立保育園に対して交付。指定管理も含め公立保育園は対象外。
- Q** 公立と私立とで賃金に差があるのか。
A 全国的な統計から私立のほうが給料が低い。
- Q** 臨時保育士、嘱託保育士は何人いるのか。
A 臨時17人。嘱託11人。日々雇用6名。
- Q** 保育士を正規職員にできない理由は。
A 保育人数が毎年変わるの

で臨時で対応。

- Q** 福祉タクシー、利用料が高額になった。
A 外出支援サービス事業との整合性を検討中。
- Q** 高山日赤医療機器整備補助金、3市1村の負担割合は。
A 利用回数と均等割り。詳細は調整中。医療機器などにかかる経費は、3億数千万円。

教育委員会

- Q** 神岡町公民館。直営化により使用に影響はあるのか。
A これまでと同様に使える。文化財保護費。単価設定はあるのか。
- A** 面積単価はない。密度と土量による。
- Q** 文化財発掘関係で、住宅の建てる時の影響は。
A 保証は何にもない。施主の負担が増えないよう対応している。
- Q** 月末の図書整理日。必要か。
A 対応を内部で検討中。2月から試験的に実施を予定。
- Q** 神岡小学校トイレ改修の設計。内容は。
A ウォシュレット付の洋式。52基の全てを改修予定。

環境水道部

- Q** 松ヶ瀬代行手数料の増加。原因は。
A 家屋の解体などによる粗大ゴミの増加が原因。
- Q** 松ヶ瀬の粗大ごみ手数料も増加しているが。
A 粗大ごみ7200kg。河合・松ヶ瀬とも若干増えている。
- Q** 無料回収所が閉鎖しているがその影響か。
A 市内に1ヶ所あり、取扱量は不明。
- Q** 共同安置所ができないか。
A 無縁墓は古川で2件あり、検討していく。
- Q** 元田簡水の直径と延長は。
A 延長880m。口径は50mmと75mm。

農林部

- Q** コメ政策の見直し。来年の作付けは。
A 減反廃止は5年後、生産調整はしばらく続く。

企画商工観光部

- A** 葉草シンポジウム。来客人数の予定は。
Q 交流センターで開催。700名予定。うち宿泊

200名。

- Q** まつり会館の指定管理。理事長が井上市長であるが問題ないのか。
A 疑問を持たれるようなことはない。ほかに応募もなかった。
- Q** 総合行政システム。機器は新規なのか更新か。
A 住民・財務・付属システムを更新。3市1村で行う。
- Q** パソコン48台。プリンター12台の配置は。
A 住民情報専用機のあるところ。税務・住民・水道課など。
- Q** 観光協会が観光課に移る理由とメリットは。
A 観光協会が市役所庁舎内に移転することで、より連携を密にする。

基盤整備部

- Q** 河川改良事業。六郎谷の事業は。
A 護岸修繕。延長10m。
- Q** 繰越明許の鮎の瀬橋。原因は。
A 設計業務に時間を要したため、工事を平成25・26年の施工としたい。

